

# 日本マイクロモビリティ協会 安全対策について

2026.5

# 目次

## 2025年1月以降の協会、各社の安全対策の取組

1. 交通ルールの周知徹底
2. 飲酒運転対策
3. ヘルメット着用対策

# 1. 交通ルール の 周知徹底

都市部での模範走行や、若年層向けを含む幅広い世代を対象にした試乗会の実施。  
 利用者の多い大都市圏に加え、「交通空白」問題を抱える地方での安全講習会の実施。  
 利用環境に応じた地図システムの改善。  
 「交通違反点数制度」の運用強化。

## 【自治体連携、イベント、試乗会、講習会等】

- 「Shibuya Safe Ride Project」の活動として、ルール遵守の声かけや、正しい走行方法を実践する模範走行の実施  
 (Luup:2月) **【拡充】**
- 自治体や警察、教育機関等と連携した様々な場所での安全講習会やイベントの実施
  - 自治会・商店会
  - 学校（大学）
 (協会加盟各社が実施) **【拡充】**
- 交通ルールのレクチャーを含む試乗会の実施  
 (Luup,OS:3月、BRJ:4月) **【拡充】**



正しい走行方法を実践する模範走行  
 (2月、東京都)



自治体・警察と連携した試乗会  
 (3月、埼玉県)



大学での安全講習会・試乗会  
 (3月、東京都)



自治体と連携した安全講習会  
 (4月、富山県)

# 1. 交通ルール の 周知徹底

## 【利用環境に応じた地図表示の最適化】

- 夜間や慣れない地域などのさまざまな利用環境で地図の視認性の確保等を図るため、自転車メーカーのナビゲーションシステムや配送サービスなどに採用されるマッププラットフォーム「Mapbox」の導入  
(Luup：2月～) **【新規】**

## 【交通違反点数制度の運用強化】

- 違反情報提供に基づき、違反者のアカウント停止等を適切に運用。精度の向上と業務効率化のため、運用面の改善なども協議中  
(Luup：11月から継続中)

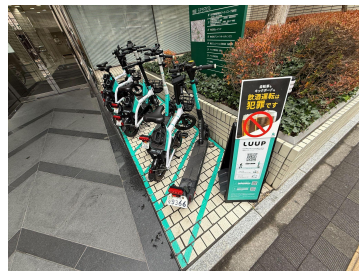
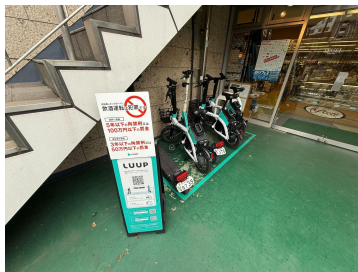


## 2. 飲酒運転対策

利用開始前におけるアプリ内での飲酒運転禁止の警告表示。  
 繁華街ポートへの「飲酒運転禁止」看板設置。  
 ポートにおけるアルコール検知や反応テストの継続・拡充。

### 【各種媒体による周知】

- 利用開始前におけるアプリ内での「飲酒運転禁止」の警告画面の表示  
 (Lime：常時、Luup：5月～) **【新規】**
- 繁華街ポートへの「飲酒運転禁止」看板設置の継続および実施地域拡大  
 (Luup：5月～) **【拡充】**
- SNS(XやInstagram、ノート等)での飲酒運転の禁止、危険性の継続的な周知  
 (協会加盟各社が実施) **【拡充】**



都内各所の看板設置状況



「飲酒運転禁止」警告画面

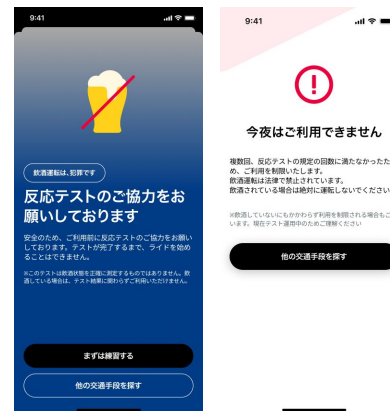
## 2. 飲酒運転対策

### 【ポートにおけるアルコール検知や反応テストの実施】

- 繁華街ポートにおけるアプリ内での反応テストの実施地域拡大 (Luup: 5月～) **【拡充】**
- アルコール検知器を活用した乗車前の飲酒検知の継続および交通違反点数制度の状況を踏まえた実施地域拡大 (Luup: 常時) **【拡充】**

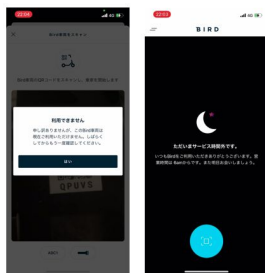
### 【深夜帯のサービス提供停止】

- 場所に応じたサービス提供の停止 (BRJ: 常時) **【拡充】**



アルコール反応テスト

### - 安全・安心を高めるため深夜営業を停止



深夜の飲酒運転や交通事故を抑制するため深夜営業を停止

安全性を確認しながら徐々に営業時間を拡大

- 【パターン①】 22:00～6:00を停止
- 【パターン②】 24:00～4:00を停止

### 3. ヘルメット着用対策

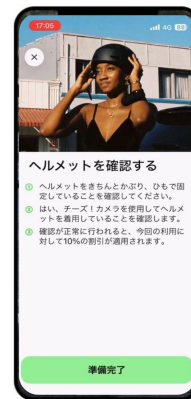
ヘルメット着用の効果を理解してもらえるよう各種啓発活動を継続。  
 「ヘルメット着用率向上に向けたアンケート調査」結果を踏まえた対策の実施。

#### 【各種啓発活動】

- SNS上での着用促進の継続的な啓発  
 （協会加盟各社） **【拡充】**
- 警察や自治体によるイベントへの継続的な参画  
 （協会加盟各社） **【拡充】**

#### 【着用インセンティブの付与】

- ヘルメット着用者の自撮り機能による利用料割引  
 （Lime：常時） **【拡充】**



#### 【Helmet Selfie】

ヘルメット着用が確認できた場合  
 都度の通常料金から10%割引

ヘルメット着用による利用料割引

### 3. ヘルメット着用対策

#### 【貸出】

- ポートへのボックス設置による無人貸出・無人返却を継続実施  
(BRJ：常時、Luup：4月～) **【拡充】**

#### 【ロゴマークの作成】

- アンケート結果から利用者による着用意識の醸成が不可欠と考えられたことから、啓発用ロゴマークの採用を検討  
(協会) **【新規】**

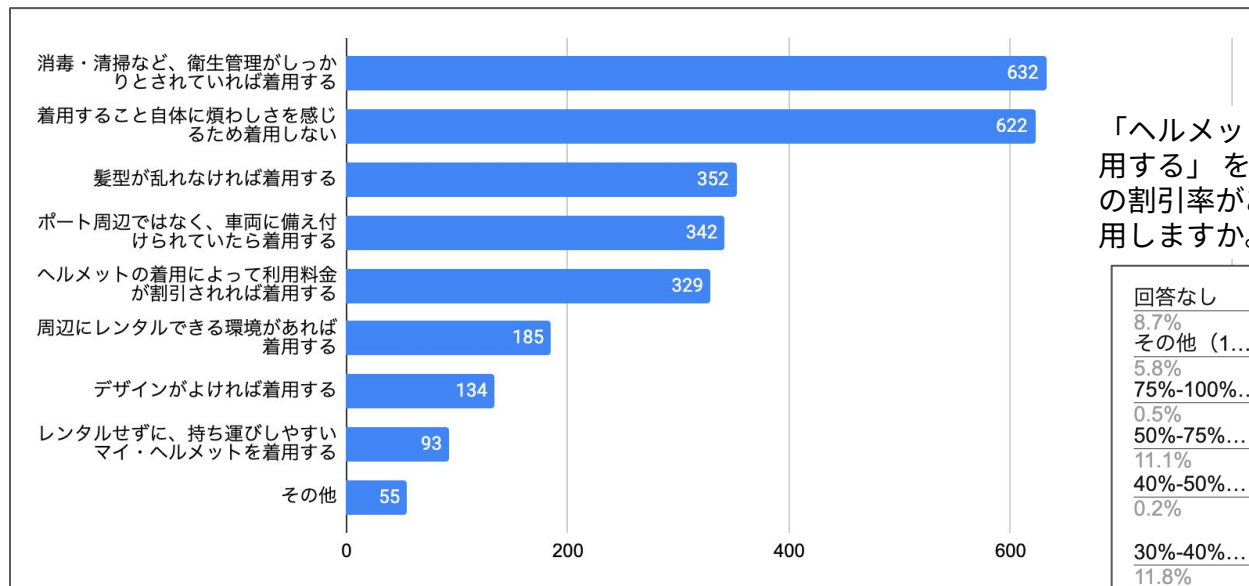


ヘルメットの貸出し（無人）

### 3. ヘルメット着用対策【参考】

## ヘルメット着用率向上に向けたアンケート調査の結果

特定小型原動機付自転車をシェアリング／レンタルで利用する際、ポート周辺でヘルメットを無償でレンタルできるとします。その場合のご自身の考えとして最も当てはまるものを教えてください。（全国）（複数回答可） n=2744



「ヘルメットの着用によって利用料金が割引されれば着用する」を選択された方への質問です）具体的に、何%の割引率があれば、ヘルメットをレンタル／持参して着用しますか。（全国） n=416

